

## 平成 25 年度事業報告

### 実務修習について

#### (1) 実務修習の実施状況等

##### ① 実務修習生の在籍状況

第 8 回実務修習は平成 25 年 12 月から、115 名の実務修習生を迎えて実施されております。第 7 回実務修習までの実務修習生を加えた平成 25 年 12 月 1 日現在の実務修習生の在籍総数は 330 名で、その内訳は次表のとおりです。

回 コース	第 4 回	第 5 回	第 6 回	第 7 回	第 8 回
1 年	2	0	14	76	74
2 年	4	9	56	52	40
3 年	0	1	0	1	1
小計	6	10	70	129	115

##### ② 各課程の実施状況

実務修習の各課程の実施状況は、次のとおりです。

なお、実務修習生の各課程の単元の認定に当たっては、実務修習審査会を 10 回亘り開催し、課程別の審査基準に基づき、それぞれ適正に審査を実施いたしました。

ア. 不動産の鑑定評価の実務に関する講義（以下、「講義」という。）

	開 催 日	開 催 場 所	主な対象者
後期	平成 25 年 6 月 13 日(木) ～6 月 15 日 (土)	全社協灘尾ホール	第 7 回修習生
前期	平成 25 年 12 月 5 日(木) ～12 月 7 日 (土)	全社協灘尾ホール	第 8 回修習生

#### イ. 基本演習

	開催日	開催場所	主な対象者
第一段階	平成25年4月26日(金) ～4月27日(土)	JA 共済ビル (東京)	第7回修習生
	平成25年4月19日(金) ～4月20日(土)	大阪国際会議場 (大阪)	第7回修習生
第二段階	平成25年8月23日(金) ～8月24日(土)	全社協灘尾ホール (東京)	第7回修習生
	平成25年8月30日(金) ～8月31日(土)	新梅田研修センター(大阪)	第7回修習生

#### ウ. 実地演習

実務修習生の物件調査実地演習及び一般実地演習の報告は、1年を3期に分け、実務修習生が選択した実務修習期間別に報告が行われました。

#### (2) 修了考査の実施

第7回修了考査は、平成26年1月27日(月)から1月31日(金)までの期間で実施いたしました。実務修習の全課程を修得した実務修習生146名が受験し、128名の実務修習生が実務修習を修了されました。

#### (3) 平成25年度実務修習実施計画の公表

実務修習業務規程第6条に基づき、第8回実務修習の実施に向けて、「平成25年度実務修習実施計画」を策定し、平成25年9月に本会ホームページにおいて公表いたしました。

#### (4) 実務修習教材の作成

第8回実務修習に向けて、講義、基本演習及び実地演習の各課程の教材が、適正且つ最新の内容となるように検討を行い、各課程のテキストを改訂・作成いたしました。

#### (5) 実務修習指導鑑定士研修の実施

昨年度に引き続き、JAREA e-研修として、同研修を実施いたしました。

## 平成25年度実務修習特別会計決算書

## 正味財産増減計算書

平成25年4月1日から平成26年3月31日

単位:円

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 一般正味財産増減の部</b>			
1.経常増減の部			
(1)経常収益			
修習料収益	39,586,800	47,094,200	△ 7,507,400
講義料収益	14,410,000	16,775,000	△ 2,365,000
基本演習収益	13,932,000	16,848,000	△ 2,916,000
審査料収益	11,244,800	13,471,200	△ 2,226,400
修了考査料収益	4,380,000	5,280,000	△ 900,000
修了考査料収益	4,380,000	5,280,000	△ 900,000
雑収益	409,000	1,152,440	△ 743,440
雑収益	409,000	1,152,440	△ 743,440
経常収益合計	44,375,800	53,526,640	△ 9,150,840
(2)経常費用			
事業費	52,364,165	64,007,968	△ 11,643,803
給料手当	14,130,440		
旅費交通費	2,367,886		
通信運搬費	1,435,697		
消耗品費	127,425		
印刷製本費	4,656,219		
光熱水料費	268,020		
賃借料	3,828,480		
設備賃借料	520,104		
会議費	8,997,804		
修繕費	231,024		
諸謝金	12,940,200		
委託費	662,340		
業務委託費	1,501,171		
支払手数料	95,655		
租税公課	601,700		
経常費用合計	52,364,165	64,007,968	△ 11,643,803
当期経常増減額	△ 7,988,365	△ 10,481,328	2,492,963
2.経常外増減の部			
(1)経常外収益	0	0	0
経常外収益合計	0	0	0
(2)経常外費用	0	0	0
経常外費用合計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 7,988,365	△ 10,481,328	2,492,963
一般正味財産期首残高	32,512,841	42,994,169	△ 10,481,328
一般正味財産期末残高	24,524,476	32,512,841	△ 7,988,365
<b>II 指定正味財産増減の部</b>			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
<b>III 正味財産期末残高</b>	24,524,476	32,512,841	△ 7,988,365

## 貸借対照表

平成26年3月31日

単位:円

科 目	当年度	前年度	増減
I 資産の部			
1.流動資産			
現金預金	50,283,948	64,342,186	△ 14,058,238
前払金	1,842,063	626,430	1,215,633
流動資産合計	52,126,011	64,968,616	△ 12,842,605
2.固定資産			
(1)特定資産	0	0	0
(2)その他固定資産	0	0	0
固定資産合計	0	0	0
資産合計	52,126,011	64,968,616	△ 12,842,605
II 負債の部			
1.流動負債			
前受金	27,455,800	32,445,000	△ 4,989,200
未払金	0	5,670	△ 5,670
預り金	145,735	5,105	140,630
流動負債合計	27,601,535	32,455,775	△ 4,854,240
2.固定負債	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	27,601,535	32,455,775	△ 4,854,240
III 正味財産の部			
1.指定正味財産	0	0	0
2.一般正味財産	24,524,476	32,512,841	△ 7,988,365
正味財産合計	24,524,476	32,512,841	△ 7,988,365
負債及び正味財産合計	52,126,011	64,968,616	△ 12,842,605

財産目録  
平成26年3月31日

単位:円

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的	金額
流動資産	普通預金	みずほ銀行虎ノ門支店	運転資金として	50,283,948
	前払金	JA共済ビジネスサポート(株)他	実務修習会場予約金の前払金	1,663,068
		山下建築設計事務所他	実務修習に係る建物図面作成料	157,500
		日本郵便(株)他	実務修習に係る資料送料他	21,495
流動資産合計				52,126,011
固定資産	特定資産			0
	その他の固定資産			0
固定資産合計				0
資産合計				52,126,011
流動負債	前受金	平成26年度実務修習受講料	講座、セミナー、育成の実務修習の業務に使用する 翌事業年度受講料	27,455,800
	預り金	源泉税	謝金に係る源泉税	145,735
流動負債合計				27,601,535
固定負債	固定負債			0
固定負債合計				0
負債合計				27,601,535
正味財産				24,524,476

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

(1) 「公益法人会計基準」(平成20年4月11日内閣府公益認定等委員会)を採用している。

#### (2) 消費税の会計処理

消費税の会計処理は、税込み方式によっている。